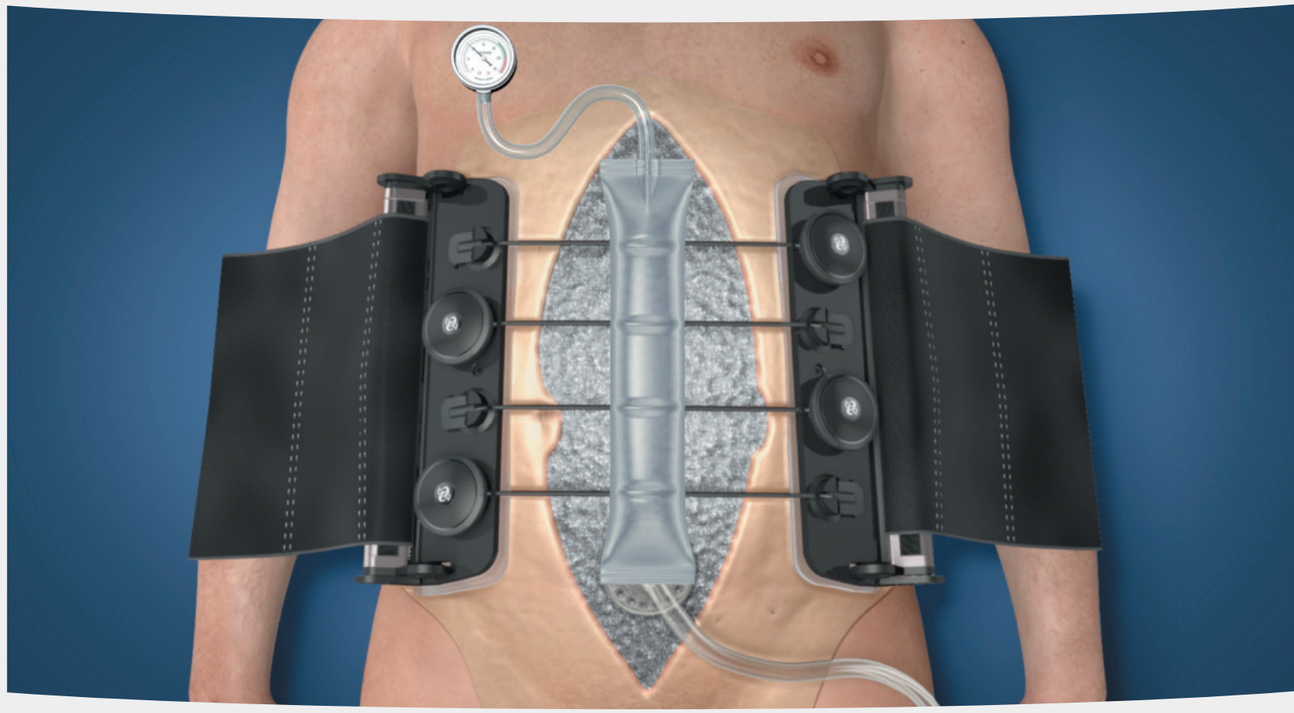
SHILAC
BRING OUT THE BEST

AbClo

Abdominal Fascia Closure Device

AbClo 筋膜閉鎖補助システム



仕　様

販売名	：	アブクロ　キット
一般的名称	：	手術用創部クリップ（JMDN：38144000）
クラス分類	：	一般医療機器　クラスⅠ
バンド寸法	：	通常サイズ：縦20cm×横120cm
	：	XLサイズ：縦20cm×横140cm
滅菌状態	：	未滅菌
使用回数	：	単回使用

製品コード	製品名	JANコード
W10-AbClo001	AbClo 筋膜閉鎖補助システム	4571258436010
W10-AbClo002	AbClo 交換用バンド	4571258436027
W10-AbClo003	AbClo 交換用バンドXL	4571258436034
W10-AbClo004	AbClo 交換用ユーティリティフォーム	4571258436941

●使用方法および注意事項につきましては、添付文書をご参照ください

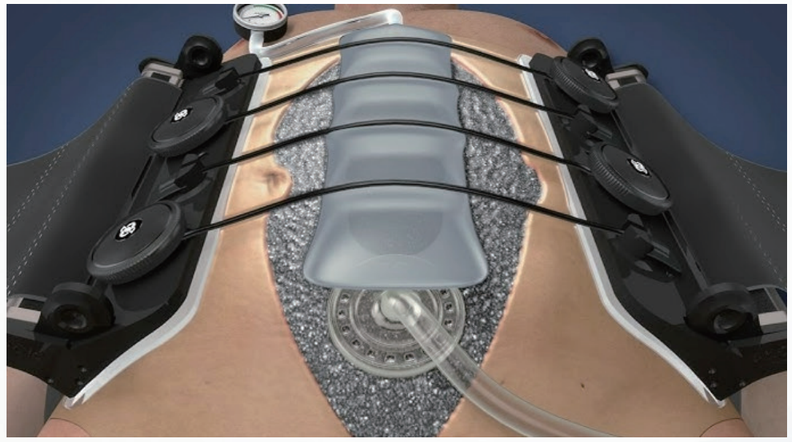
製造販売元：株式会社 シラック・ジャパン
［本　　社］〒598-0033 大阪府泉佐野市南中安松633-1
［カスタマーサービス］TEL：072-466-0090
［受付時間］平日9時～17時30分　※土・日・祝日・年末年始を除く

P1401-2026.07

手術用創部クリップ
医療機器届出番号：27B1X00125000008

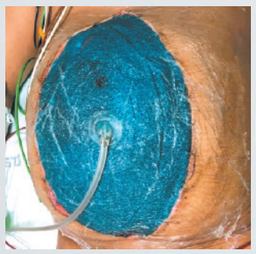
開放腹部管理中の筋膜再接近をサポート

AbCloは、外傷や腹部コンパートメント症候群、腹腔内感染などにより腹部開放管理（Open abdomen management）を行う症例において、腹壁筋膜の外側方向への退縮を抑制し、筋膜の再接近を段階的に補助するために設計された外付け式の非侵襲的デバイスです。
滅菌済み保護材の上から装着し、陰圧閉鎖療法（NPWT）と併用することでより効果的に、腹壁の支持と減張に配慮した管理を支援します。
陰圧閉鎖療法（NPWT）と組み合わせることで、腹腔内臓器の保護、排液管理、腹壁支持を同時に配慮しながら開腹状態を管理することができます。

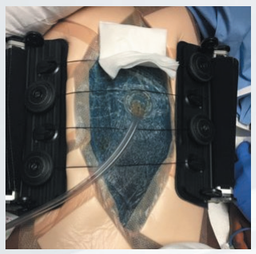


AbClo は、両側の腹直筋前鞘に沿って配置する一対のスプリントと、これらを連結する弾性テンショナー、患者の背面からスプリントに固定するリテーナー、および張力を確認するテンションゲージシステムから構成されます。
筋膜や腹壁への直接縫合・穿通を行わず、非侵襲的に一時的閉腹材料の上から装着して使用します。

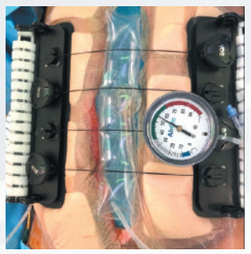
使用イメージ



● 一時的閉腹材料(Temporary AbdominalCoverage)を配置



● 装着箇所に滅菌済み保護材を配置
● AbClo筋膜閉鎖補助システム装着
● 初期テンション設定



● テンションゲージシステムによる機器の固定力観察
● 段階的調整

● 一次筋膜閉鎖

■ 非侵襲的な外付け構造
筋膜への侵襲的な固定を必要とせず、腹壁組織への配慮がしやすい構造です。

■ NPWTとの併用を想定した設計
陰圧閉鎖療法（NPWT）と組み合わせて使用し、開放創管理の流れに組み込みやすい設計です。

■ テンション調整が可能
腹壁の状態に応じてテンションを調整し、筋膜の再接近を段階的に補助します。テンションゲージを確認しながら運用できます。

■ 腹壁の安定化に配慮
腹壁を支持し、全体の安定化に配慮した設計です。筋膜の外側への退縮抑制や腹壁ドメインの維持をサポートします。

■ ICUや多職種による管理に配慮
再手術時の取り外しや再装着にも配慮し、外科医、集中治療医、看護師、創傷ケア担当者など多職種でのICU継続管理を想定した設計です。

海外文献・学会報告

※以下は海外文献・学会報告に基づく参考情報です。国内における有効性・安全性を保証するものではありません。
臨床上の結果は患者背景や施設運用により異なります。

■早期の AbClo 装着開始と筋膜間距離の縮小との関連が報告されています　Martin ND, et al. Trauma Surg Acute Care Open. 2022
■開放腹部管理における一次筋膜閉鎖に関する比較検討が報告されています　Abosena W, et al. ACS Clinical Congress. 2024
■医療経済評価に関する報告が公開されています　Health Economic Analysis. 2024